

素直な気持ちを忘れるな

モーニングセミナー

今日一日、朗らかに
安らかに、喜んで
進んで働きます。

<制作・著作>
新居浜別子倫理法人会
TEL 0897-65-1644
FAX 0897-65-1644
beturin@mx82.tiki.ne.jp

身を削ってやるべきことと

学びより大切な姿勢



「夢かきりなく」斉唱



役員朝礼 役職者の心得唱和



万人幸福の架 輪読



役員朝礼 挨拶実習の様子



万人幸福の架 十三、反始慎終



「夢かきりなく」斉唱

これはリストラに遭って会社を去らなくては行けなくなつた女性からのメールです。

十数年前のこと、職場の近くの公園で、お昼休みに、い

ハトの時間

つも集まってくるハトたちとパンを分け合っていました。事情で職場を去る時に、「もう、会えないけれど元気でね。」と語りかけるように分け合っていたら、パンが手元から離れないと絶対に食べなかつたハトたちが、私の手からても大切な思い出です。人間関係が特に苦手だった私に、自分以外に心が通じ合えていくのです。今でも思い出してくれた瞬間でした。

「学べることは何でも学ぶ」という積極的姿勢は大切で、その上、素直に吸収し実行する姿勢を持つていれば、どんどん成長します。それは必ず次なる展望に繋がる道となるでしょう。私の場合は、自ら失敗したり成功したりしたこと、出来る限り短い文章に凝縮して、思いついた程度、こまめに、かつ具体的に自分宛て電子メールにして送っています。こうすることにより、成功や失敗のエキスを、効率よく集積吸収することが出来るようになります。その実践エピソードから気が付いたのは、人生が良くなる方法は千差万別で、人それぞれ異なるので、自分には合うものか、合わないものかが存在するだけなのかも知れません。しかし、気付いたコツは人それぞれ違っていたとしても、その根底に流れるものは、驚くほど共通点があるような気がします。つまり、成功している人は、その置かれた立場において、目の前の気の遠くなるような困難に対して、例え手も足を抜くこともなく、全身全霊を傾けて、素直な気持ちで真正面から取り組んでいること、

会長職三年を経て

『『明朗・愛和・喜働』の根底には、『素直な心』が必要。』と語る丸山幸男講師



平成二十四年八月二十九日(水)午前六時から第三百七十二回モーニングセミナーが開催され、新居浜別子倫理法人会会長、住宅資材センターマルヤマ、丸山幸男氏を講師にお迎えして、「会長職三年を経て」と題し、講演頂きました。私は、二十歳の時に父親を、その五年後には母親を、相次いで亡くしました。長男の私を筆頭に、妹二人の兄弟三人が残され、仲が良いのは親が早く亡くなる、山のような借金で寄り

難しい問題

綺麗さっぱり忘れること

もしも今、あなたがどうしても解決出来ない深刻な問題を抱えているのなら、逆に、意識してその問題から離れ、悩むのを止めてみましょう。完全に問題から距離をおいてみるのです。物事には、総て「潮時」というものがあって、その問題は、今のあなたにとって、未だ解決の出来るタイミングが訪れていないのかも知れませんから。過去のことをちよつと思

「時間は癒しの妙薬」です。時間には、そんな不思議な力が隠されています。そんな焦らず、ちよつと一息入れてみることで、一呼吸おくことにより、違う立場から気付くこともあるでしょうし、ごちやごちやになった頭の中を整理するための良い機会にもなるはずです。問題を綺麗さっぱり忘れるという思い切りが、必ず次なる展開に繋がります。

本当の力

困らなげやダメです。人間というのは、絶対絶命のときに、出る力が、本当の力なんだ。人間はやるうと思えば、大抵のことは出来るんだから。 本田宗一郎

添わざるを得ない環境にあつたからかも知れません。つまり、子どもを早く独り立ちさせたいのなら、親が早く亡くなつて、莫大な借金を残せば良いのです。私の言うことを一切聞かないような者でもしかりせざるを得なかつたという、私の実経験です。単会の会長は基本三年。今日は会長として最後のモーニングセミナーとなりまして、多くの皆様方に助けて頂き、モーニングセミナー等会合にご出席頂き、心から感謝しています。

「『明朗・愛和・喜働』が倫理の鉄則ですが、その根底は常に「素直な心」が必要で、常にブレることなく、ある程度馬鹿になり素直に受け入れることです。醒めた目で見ることが多い私でも、富士研への出席で少し素直になれました。モーニングセミナーに出席し、講師の生き方や生き様を勉強するだけでも十分だと私は思っています。三年間には「百人MS」「しあわせ会」愛は地球を救うの応援「村上彩子コンサート」等々、皆さま共に思い出を作ることが出来る感謝しています。